

# 第1日

\*\*\*\*\* 小倉競輪 ファンクラブ \*\*\*\*\*

vol.1842 2020/08/25

制作・編集責任/コンドル出版社 武田 圭二

-----  
<http://www.kokurakeirin.com/>  
-----

-----  
【小倉競輪場】 電投番号 [ 8 1 # ]  
-----

-----  
☆ 市営 第4回 後節 第1日 ギラヴァンツ北九州杯 ☆  
スペースナイトレース ( F I ) 9 R 制  
-----

-----  
2020/8/26(水)・27(木)・28(金)  
-----

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率65%) (発走時間16時30分) (電投締切16時27分)

<展望> 『熊本コンビが3分戦を制圧』

鎖骨・肩甲骨々折で4ヶ月休んだ⑦(興呂木)、しっかり練習して復帰したのが6月の小倉、予選こそ大敗したが、2日目はラモスレオの逃げを鮮やかに捲り、この①(永田)を振り切る快走、それからは順調に復活して居り、このレースは115期⑥(竹元)と113期⑤(田村)がやり合うのは火を見るより明らかであれば、再び(永田)を連れての捲りを決めてるものと想定。88点迄点数上げた③(和田)は結婚効果とか、先輩④(沖本)の許しを得て、(田村)の番手でシャープに伸びてる差の冴え。久留米の後輩(竹元)に成った②(徳吉)は、任せた以上は好きに走らせるタイプ。

<出場予定選手コメント>

- 1 永田修一 興呂木とは6月の小倉2日目にワン・ツー。
- × 2 徳吉広紀 久留米の後輩、健竜(竹元)とは初連携。
- ▲ 3 和田誠寿 沖本さんと話をして、初めての田村君。
- 4 沖本尚織 調子は悪くない。誠寿(和田)に任せる。
- 5 田村裕也 小倉は好きなバンク。先行主体の自力。
- 6 竹元健竜 小倉は6月のチャレンジ以来。先輩の前で自力。
- ◎ 7 興呂木雄治 修一さんとは長欠明けに連携してる。自分で。

<展開予想>

←【6】2【7】1【5】34

<穴を探る> 久留米コンビで独占。2=6

2車単 7=1 7=3 7-2

3連単 7=1-236

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 16時55分) (電投締切 16時52分)

<展望>『初S級を狙う「田中洋」は外せない』

前々期に失格した事でチャレンジに落ちてはで、人間が変わった様に練習をした⑦(田中洋)、眠っていた素質に火が点いたか、捲りを復活させる事で面白い様に勝てる様に成り、優出ラッシュ、これが自信と成り、今期は初S級を狙うと決めて、更に練習してるのがこの高得点、今回は優勝しか狙ってないなら、予選は負けられない。前で頑張るのはチャレンジで力付けた①(中里)、昇班してからは4場所の内3場所が地元佐世保で、好歴残したパワーで粘り抜く。④(茅野)は同支部(田中)の事は認めているので。こゝ一番のスピードには定評ある②(宮崎)は捲りが主戦法。

<出場予定選手コメント>

- 1 中里福太郎 小倉は好きなバンク。九州の先頭で自力。
- △ 2 宮崎一彰 調子は成績通り。大山さんの前で自力。
- 3 龍門慎太郎 岡田さんと話して決めずです。
- × 4 茅野寛史 考えて田中君の後を固めます。
- 5 大山泰伸 練習はしてます。四国の後輩、宮崎君。
- 6 岡田浩太 龍門と話をして、決めずにします。
- ◎ 7 田中洋輔 茅野さんと話して、初の中里君。

<展開予想>

←【1】74【2】5 6【3】

<穴を探る> 好調(宮崎)の捲りを。2-7

2車単 7-1 7-2 7-4

3連単 7-1-24

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 17時22分) (電投締切 17時19分)

<展望>『岡山期待の星「城戸」が逃げる』

藤岡隆治(徳島)は母の弟と言う縁で競輪選手を志した⑦(城戸)、陸上競技繋がり石丸寛之(76期)に弟子入りしたスポーツマンは努力する事を趣味にしてるのが、特別昇班後、1月末名古屋での初V、11秒5のハロンで後続を引き離したのに、直後の3月前橋落車で鎖骨々折の不運、それで約3ヶ月休み、復帰戦で又落車しても勢いは衰えず、それが前2場所、こゝは大先輩①(星島)が後なら、捲りでなく逃げてパワー全開。好気合⑤(平坂)が3番手。地元は好走してるイメージがある④(矢田)は、後輩②(勝部)を利用する事で。悪くない③(松尾)は後輩⑥(天野)を足場に。

<出場予定選手コメント>

- 1 星島 太 練習は2ヶ月以上。後輩城戸とは初連携。
- 2 勝部貴博 矢田先輩の前で頑張ります。
- 3 松尾玄太 佐賀の後輩、天野の番手です。
- △ 4 矢田 晋 勝部君が頑張ると言ったので任せる。初連携。
- × 5 平坂典也 調子は良いですよ。岡山の3番手。
- 6 天野純平 小倉はチャレンジで好走してるバンク。自力。
- ◎ 7 城戸俊潔 星島先輩に任された以上は先行で頑張りたい。

<展開予想>

←【7】15【2】4【6】3

<穴を探る> (勝部)利す(矢田)が狙い。4-7

2車単 7-1 7-4 7-5

3連単 7-1=45

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間17時50分) (電投締切17時47分)

<展望>『急成長「吉岡」が果敢に逃げる』

105期在校12位の好素材⑦(吉岡)、長い間予選をクリヤーするのに四苦八苦してたが、自ら「吉岡軍団」を結成して、109期の佐々木豪・高山雄丞、111期吉田智哉、117期和泉尚吾の仲間と練習したのが4月伊東ミッドの初優勝、3前回の防府で区切りの100勝を決めるや、勢いは増すばかり、こゝは四国の大先輩③(山原)に任された事で逃げに徹す決意。自力を残してる⑤(連佛)は②(岩本)の前で自在にやるとの事だけど、流れでは四国の後に居る事も。小倉バンクを走れば悪かった事がない快速④(小竹)は、①(小林)⑥(吉成)を連れてのカマシ・捲りで九州独占を画す。

<出場予定選手コメント>

- |          |                         |
|----------|-------------------------|
| 1 小林弘和   | 今月1本なので頑張る。小竹の番手。       |
| 2 岩本 純   | 練習してるから調子は良い。連佛に任せる。    |
| ○3 山原利秀  | 吉岡とは前回、3番手で2度連携してます。    |
| ▲4 小竹洋平  | 小倉は6月に決勝に乗ってます。積極自力。    |
| ×5 連佛康浩  | 純(岩本)さんに任されたので先手ラインから。  |
| 6 吉成貴博   | 小竹には世話に成っている、3番手。       |
| ◎7 吉岡伸太郎 | 4月の伊東で初Vからですね。2車でも先行基本。 |

<展開予想>

←【7】3【5】2【4】16

<穴を探る> (小竹)の捲りに(小林)。4=1

2車単 7=3 7=4 7-5  
3連単 7-3=45

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率60%) (発走時間18時18分) (電投締切18時15分)

<展望>『不死身「大塚」にチャンス到来』

弥彦記念で区切りの200勝を決めた③(大塚)、これ迄の選手人生は大怪我との闘いだっただのに、其の都度鉄の精神で跳ね返し、脚力アップする不死鳥、直前の名古屋オールスターでも結果を残して居り、こゝは逃げる事に迷いは無い静岡のホープ④(望月)を目標に、残す事に全力を投じる。(望月)は、松戸の不運な1着失格を挽回せんと、好きな小倉バンクを逃げ飛ばす。先輩①(池田)だけでなく⑥(藤原)に任された⑤(三登)は、捲りより逃げの方にウエートを置いてるが、(望月)との先行争いは考えるかも。⑦(松本)に任された②(松岡)は、自力とコメントしたが南関の後は魅力たっぷり。

<出場予定選手コメント>

- |         |                        |
|---------|------------------------|
| ×1 池田 良 | 追加はオールスターの後です。後輩三登の番手。 |
| 2 松岡孔明  | 小倉は6月に走ってます。松本さんの前で自力。 |
| ◎3 大塚 玲 | 体調も問題無いし、調子は良好。初の望月君。  |
| ○4 望月一成 | 小倉は何度も走り、好きなバンク。先行主体。  |
| △5 三登誉哲 | 函館から空いたので練習はバッチリ。自力。   |
| 6 藤原悠斗  | ライン大事に広島の後を固めます。       |
| 7 松本大地  | 孔明(松岡)が何をやろうと任せます。     |

<展開予想>

←【4】3【2】7【5】16

<穴を探る> 広島コンビで独占。5=1

2車単 3-4 3-5 3-1  
3連単 3-4=15

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 18時48分) (電投締切 18時45分)

<展望>『このメンバーでは「吉本」が全てに上位』

落車明けで先月の小倉を走った①(吉本)、小川丈太の逃げを捲れず、腰痛悪化を理由に中途欠場したが、リベンジを誓い、治療に専念して仕上げたのなら、②(工藤)との2分戦は力で制す九州を代表する実力者。後は8月で55歳に成る⑤(西川)、年齢を超越して勝負根性で付いて行くが、不覚にも離れた時は、(工藤)の後を固める④(久米)の結びと成るかも。尚戦歴以上の(工藤)が快調に飛ばした時は、(吉本)の力を持ってしても捲り不発は充二分に考えられ、その時に狙いに成るのは(久米)⑦(上田)の四国コンビであり、好調③(柴田)。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 吉本卓仁 小倉は迷惑掛けたばかり。汚名返上の自力。
- × 2 工藤文彦 四国の2人に任されたので自力です。
- 3 柴田功一郎 調子は良いです。こゝは決めず先手。
- △ 4 久米 良 上田さんに許して貰ったので、工藤さん。
- 5 西川親幸 吉本君の番手で頑張ります。
- 6 井手 健 腰は大分良く成っている。九州で3番手。
- 7 上田 学 世話に成っている良(久米)の後。

<展開予想>

←【2】47 3【1】56

<穴を探る> (工藤)先頭の瀬戸内トリオ。4-7 4-2

2車単 1-5 1-4 1-2  
3連単 1-5-24 1-4-27

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 19時19分) (電投締切 19時16分)

<展望>『地元「市橋」気合の自力戦』

5前回の小倉を走った時は仕上がった②(市橋)、その流れが続く佐世保だったのに、別府準決勝の敗退でリズムを崩し、それが函館記念の2日目迄続いたが、3日目に真杉匠の番手で粘り、岡田征陽と激しく競り合った事で突然復活、それが最終日の勝利、更に仕上げたならば逃げ主体の自力で人気に応える。連携するのは落車後でも元気一杯の⑦(中村)。④(上吹越)迄が九州ライン。腰ヘルニアの手術を断行した⑤(渡邊)、やっと走れる様に成ったのに小田原の落車で肋骨々折した事で思い切って2ヶ月休んだのが前回の今年初勝利、①(勝瀬)を連れての自力を宣言。絶対に凡走はしない③(増原)迄伯仲。

<出場予定選手コメント>

- × 1 勝瀬卓也 練習不足で走ったオールスターより上。渡邊豪君。
- ◎ 2 市橋司優人 今回に備えて仕上げました。先行主体の自力。
- 3 増原正人 小倉は6月に中途欠場したが、調子は大丈夫。自力・自在。
- 4 上吹越直樹 九州ラインを大事に、地元の後を固める。
- △ 5 渡邊豪大 前回の1着は自信に成った。自力です。
- 6 高田大輔 失格してから良く成った。増原さんとは初連携。
- 7 中村良二 司優人(市橋)とは別府の予選で連携した。

<展開予想>

←【2】74【5】1【3】6

<穴を探る> 南関東コンビを。5=1

2車単 2=7 2-5 2-1  
3連単 2-7=4 2-5=1

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 19時 51分) (電投締切 19時 48分)

<展望>『先行「林」の後位は競り合い』

弟の慶次郎(111期)と切磋琢磨してる⑤(林)、時間があればメディアドームでバンクそしてウエート練習に打ち込んでる超が付く真面目青年、自力型であれば7車立は有利であっても不利では無いのに、不器用なのか考え過ぎが前2場所、今回に備え対策はバッチリやったとの事ならばファンの期待は裏切らない。約3ヶ月のブランクがある先輩①(八尋)は、走ると決めた以上はそれなりに仕上げたが、④(栗田)に直で競られては厳しいかも。A級戦を連続優勝で終えた⑦(小玉)は、自らを鼓舞するかの様に好調宣言した以上は、先輩③(戸田)に迷惑掛けない有言実行の自力戦。

<出場予定選手コメント>

- |           |                         |
|-----------|-------------------------|
| 1 八尋英輔    | 練習はして来たので。大悟の番手は競りでも守る。 |
| × 2 大崎飛雄馬 | 栗田と話をして、任せる事にした。        |
| ▲ 3 戸田洋平  | 成績以上の調子です。話して拓真に任せる。    |
| 4 栗田貴徳    | 大崎さんに任されたので、林に直付け勝負。    |
| ◎ 5 林 大悟  | 7車立に慣れなくて、もう大丈夫。逃げます。   |
| 6 中村健志    | 練習はして来た。競りでも地元の後。       |
| ○ 7 小玉拓真  | A級から引き続き調子は良いです。自力。     |

<展開予想>

←【5】(14)(62)【7】3

<穴を探る> 岡山コンビで仲良く。3=7

2車単 5=7 5=3 5-2  
3連単 5-7=3 3=7-5

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 55%) (発走時間 20時 25分) (電投締切 20時 22分)

<展望>『快調「山崎」「取鳥」熾烈な先行争い』

昨年の前橋寛仁親王牌で誘導早期追い抜きをやった⑦(山崎)、4ヶ月の幹旋停止を機に年末からナショナルチーム入り、パリ五輪を目指し、極限迄鍛えてる事でパワーは飛躍的にアップしているが、変わらないのは明るい性格とアフロヘア、こゝはオールスターでは仕上がった④(取鳥)との主導権争いは避けられないが、ナショナルの面子に懸けてもの闘志。番手は西九州の絆で結ばれてる③(山田)、前回高知より上の調子と信じて。急な追加の⑤(田中)迄が九州ライン。尚(取鳥)の後は⑥(西岡)①(福島)で固める。穴で狙ってみたいのは、オールスターで復活した②(築田)のセンスある捲り強襲。

<出場予定選手コメント>

- |          |                        |
|----------|------------------------|
| 1 福島武士   | 取鳥には世話に成るので中国3番手。      |
| × 2 築田一輝 | オールスターは自信に成った。単騎自力。    |
| ◎ 3 山田庸平 | 賢人(山崎)とは武雄記念以来の連携。     |
| 4 取鳥雄吾   | 小倉は優勝してるバンク。先行主体の自力。   |
| △ 5 田中 誠 | 昨日の追加。西九州の2人には世話に成ってる。 |
| 6 西岡拓朗   | 追加は早かった。雄吾(取鳥)の番手。     |
| ○ 7 山崎賢人 | オールスターの後は伊豆で練習した。自力です。 |

<展開予想>

←【4】61【2】【7】35

<穴を探る> 単騎(築田)が突き抜ける。2-3 2-7

2車単 3=7 3-5 3-2  
3連単 3-7=5